

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（西洋史学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>大学院における専門的な研究を遂行するうえで必要な諸能力を備えているかどうかを判断することをねらいとする。具体的には、古代から近現代にいたる西洋史学に関する基礎的な知識を問うとともに、それらの知識をもとにしてさまざまな歴史学上の概念操作を行える論理的思考能力を保持しているかどうかを試すことにしている。</p>

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 西洋史学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題1枚、解答用紙3枚を使用する。
解答用紙は、1問につき1枚を使用すること。

以下の設問に答えなさい。

問1. 中世ヨーロッパ社会において、都市同盟が結成された理由とそれが果たした役割について、具体例をひとつ挙げて論じなさい。

問2. 「民衆史」という研究分野の発展が歴史叙述に及ぼした影響について、ヨーロッパ近現代史における具体的な研究テーマをもとにして論じなさい。

問3. 次の語句について、簡潔に説明しなさい。

- (1) トウキュディデス
- (2) 軍人皇帝時代
- (3) フリードリヒ（フェデリーコ）2世
- (4) ハイチの独立
- (5) ブレスト＝リトフスク条約